



(公社) 兵庫県建築士会 姫路支部

支部だより

7月号

姫路支部会員のお仕事拝見

中山 栄一郎

私が建築を意識したのは中学3年生で観た大阪万博のパビリオン群、その圧倒的な形に建築って楽しい、面白いから始めました。東京での学生時代は徹夜を苦ともせず刺激的な日々を送り、ゲストを迎えての課題好評会を経て、話題建築は見ないと、話しを聞かないと、作品展にも、それが可能でした。体現した安藤忠雄氏の小作品、白井晟一氏の精神的作品、発想できないガウディに圧倒され、ミースと谷口吉生氏に至ったような気がしています。一人旅、家族旅を続けていると毎々、建築の役割と責任について考えさせられます。

以下、私が手掛けた2008年以降の作品を解説を添えて紹介させていただきます。



THE TOKYO TOILET (渋谷区プロジェクト2020~2023 著名建築家17作品)の恵比寿駅近く「東三丁目のトイレ・田村奈穂設計」の前にて



姫路市余部区にある登録有形文化財「旧八木家庄屋住宅・とくえいじこども園」(2019-2022)の用途変更と修理。活用保存の事例として評価され、姫路市都市景観賞を受賞。江戸期の主屋、長屋門を保育に使用し、歴史空間が成長を見守っている。今後は蔵の修理が続く予定。



真宗大谷派船場本徳寺同朋会館(2014)、指定文化財の本堂や緒殿、行在所(国登録)の間に配置し、動線の基軸となり、仏法研修、事務、集会、RC瓦葺きで災害時の基点にもなる施設。

玄関庇は地方行脚の宗祖親鸞の菅笠に包まれるように、内部空間の導入とその雰囲気醸し出す。



手術・入院診療、障害や高齢者の専門科目をもつ歯科医院（2008）。診察を続けながらの建替え、ダブルスキン外壁、大理石柄の合わせガラスカーテンウォールが日常を消し、ファサードとなる。エントランスの吹き抜けにある廻り階段を通り2階受付に至る。

川沿いの呉服店（2012）、京の伝統、東京の粋、茶室の寂びを形に。外からの店舗内の視認性、2階茶室からの桜、紅葉を介して、姫路城の眺望を活かす。存在感のある檜1枚カウンターは直接出向き、信州伊那の檜専門店にて原木板買い付けて運び、仕上加工した。



垂水の整形外科（2009）、特異な形状地を活かした建築。2軸とした計画は中庭で軸を交差させ、中庭が光、風と動線の中であり、白と黄緑を基調に、明るく開かれた空間構成である。



魅力ある建物をデザインするには、クライアントとの信頼関係が大切で、私からの提案に対するクライアントの決断と勇気に敬意をもって日々取り組んでいます。クライアントからの要求、敷地や周辺環境、自然から感じることを整理して組み立てる。形づくりには整理した条件とこれまで蓄積した知識やデザイン、納まりを上手く引き出ししながら、時には新しいものも取り入れながら設計を進めています。

若手建築家に向けてメッセージをいただきたいとのことでしたので、僣越ながら一言だけ申し上げさせていただきますと、建築家を目指して50年、老いを感じるこの頃ですが、ぜひ、若いうちに、様々なことに興味を持ち、いろいろなところに行き、体験することにより、設計・デザインの引出しを増やししながら、頑張ってくださいと思います。

私は最近では東京で開催されたクリスチャン・ディオール展、平成中村座、小曽根jazz、佐伯祐三展など、建築だけでなく様々な文化・芸術に触れ刺激を受けています。西国三十三カ寺巡りで、文化財の古建築にも触れています。（了）

6月の活動報告

6.8(木)	建築模型作り講座(ものづくり体験館)
6.15(木)	建築模型作り講座(ものづくり体験館)
6.22(木)	建築相談(姫路市役所)
6.22(木)	構造学習会(オンライン)
6.28(水)	理事会(姫路建設会館)

7月の活動予定

7.2(日)	2級建築士試験監督員派遣
7.5(水)	建築模型作り講座(ものづくり体験館)
7.12(水)	建築模型作り講座(ものづくり体験館)
7.23(日)	1級建築士試験監督員派遣
7.27(木)	建築相談(姫路市役所)
7.27(木)	構造学習会(オンライン)

構造学習会2023 第2回開催報告

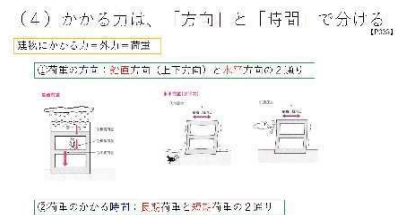
6月22日(木)開催

2023年度の構造学習会(全10回)の第2回目を6月22日(木)ZOOMオンラインで行いました。第2回目のテーマは荷重(外力)の種類と大きさ～地震大国、台風列島、雪国ニッポンの建築構造に求められるもの～で受講生は61名でした。

外力(応力)については建築とは少し離れて、熱応力や摩擦力、衝撃力について具体例を交えて景山先生より解説いただきました。

建築の許容応力度計算では本来は動荷重である風圧力や地震力を静荷重に置き換えて検討しており、これは、経験や実験に基づく建築特有のものであるとの説明がありました。

材料力学を学ぶことは、建築構造をスムーズに理解する上で有効であり、今後も折に触れて材料力学のお話ししますとのことでした。



配布資料より

報告者: 石原

各事業ご案内

建築子供プログラム **スタッフ募集中**

8月5日(土)

姫路支部では、毎年市内の小学高学年を対象に、子供たちに建築の面白さ、ものづくりの楽しさを知っていただくため「建築子供プログラム」を開催しています。

今年は、夏休みの8月5日に「ものづくり体験館」にて、模型作り教室を開催します。今回は40名の児童・生徒を募集します。

子供たちに模型作りを指導していただける**スタッフを募集**しています。当日は終了後に打ち上げも予定しています。

手伝いいただける方は事務局までお問い合わせください。



日時: 8月5日(土) 8時45分(集合) 12時45分(解散)

場所: 兵庫県立ものづくり体験館(姫路市市之郷1001-1)

お問い合わせ申し込み先: (公社)兵庫県建築士会姫路支部

事業担当: 小西

各事業ご案内

全国大会（しずおか大会）見学研修ツアー **残り僅か**

10月27日（金）～

姫路支部では、毎年全国大会の開催に合わせて、開催地の近郊の有名な建築物を支部メンバーで見学する研修会を企画しています。

今年度は静岡県で、10月27日から二泊三日ですすでに募集を開始しており、7月5日が締め切りになっています。

残席わずかですので、申し込みされる方は早めにお願ひします。



坂茂建築設計 富士山世界遺産センター

事業担当：高嶋・和田

各事業ご案内

（株）下村酒造店酒蔵見学ツアー開催

8月1日（火）

姫路市安富町にある名酒「奥播磨」で有名な（株）下村酒造店様の姫路市都市景観重要建築物に指定されている酒蔵の耐震改修および酒蔵を拠点としたまちおこしプロジェクト発足に向け、酒蔵の見学ツアーを下記の通り開催いたします。ご興味のある方は兵庫県建築士会姫路支部にメールまたはお電話にて直接お申込みください。

日時： 8月1日（火） 9時集合

集合場所： JR姫路駅北バスターミナル 4番乗り場

9時15分出発（定期バスに乗車にて移動）

定員： 15名（7／14締切、定員になり次第締め切りさせていただきます）

申し込み先： （公社）兵庫県建築士会姫路支部

電話またはメールにてお申込み下さい。おって担当者よりご連絡差し上げます。

※別紙パンフレットもあわせてご参考ください。

事業担当：上中・尾ノ井

(株)下村酒造店プロジェクト ～ 伝統建築物との関わりを考える会～



HIMEJI ARCHITECTS PROJECT

姫路市安富町で明治17年の創業より伝わる「手造りに秀でる技はなし」の家訓を守られ、うまい酒には人を感動させる力があると信じておいしいお酒造りをされている、奥播磨で有名な下村酒造店さま。そんな下村酒造店さま、お店の木造建物は、外壁や屋根替えなどの建物のお手入れはされているものの、昨今の地震対策には不十分と感じておられ、未来に向けて良いお酒を造り続けるためにはどうしたら良いか専門家の意見を聞きたいと常々考えておられたところでした。

建築士会姫路支部として何かお手伝いすることはないか。

明治の建物を残し、まちおこしのような建築物にならないか。

そんな想いを蔵主様にお伝えしたところ、**建築士会姫路支部**との共同企画として

「伝統建築物との関わりを考える会」(仮称)を開催する事になりました。

- ・酒蔵の耐震
- ・街並みにあったデザイン
- ・地域の人とのつながりやまちおこし

これらの内容についてご興味のある方、まずは、内部見学会を行います！

(終了後 試飲会あり！！)

日時) 8月1日(火) JR姫路駅バスターミナル(北口)4番乗り場 鹿ヶ壺行き

9時集合 9時15分バス出発

バスで下村酒造店さま ランチ バスで姫路駅 (15時頃解散を予定しています。)

参加費：無料 但しバス代、ランチ代は各自ご負担願います。(4,000円程度)

～申し込み～

建築士会姫路支部事務局まで お名前、連絡先をお知らせください。 7/14締切

定員：15名 (先着順、会員限定)

メール：himeji@hyokenkyo.or.jp

TEL：079-222-7126 FAX：079-222-7120

